

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 61 回 システム安全専門部会 議事録

1. 日 時：2022年11月8日（火）13：00～14：55

2. 会議方式：Web 会議＋原子力学会会議室

3. 出席者：（敬称略）

（出席委員）岡本部長，鬼沢副部長，大谷幹事，杉野幹事，青木，阿部，井村，大川，大友，北島，木藤，工藤，後藤，鈴木，中川，深野，松本，宮地，三山，室屋（20名）

（欠席委員）河村，中村（2名）

（常時参加者）小澤（1名）

（オブザーバ）志水 雄一，前田 哲宏（三菱重工業）（2名）

（説明者）【PLM 分科会】中川幹事，櫛崎常時参加者

【統合的安全性向上分科会】松本副主査，倉本幹事

【水化学管理分科会】河村主査，宮澤幹事，長嶺常時参加者

【長期運転体系検討タスク】村上主査，中川幹事

（延べ9名）

（事務局）大沼，正岡，牧野，平野（4名）

4. 配付資料：（議事録末尾に一覧を掲載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員22名中，20名が出席しており，成立に必要な定足数（15名以上）を満足していることが報告された。

(1) 前回議事録（案）の確認（STC61-1）

前回議事録（案）について，資料STC61-1のとおりにて承認された。

(2) 人事（STC61-2）

事務局から STC61-2 に基づき，専門部会及び分科会の人事について以下の提案があり，審議の結果，専門部会委員の選任等が決議され，委員退任等が確認された。

【システム安全専門部会】

◆決議事項

(1) 委員再任

杉野 亘	日本原子力発電	2023.03～2025.02
河村 真一郎	東芝エネルギーシステムズ	2023.03～2025.02
北島 庄一	電力中央研究所	2023.03～2025.02

◇確認事項

(1) 委員退任

大川 富雄	電気通信大学	2022.11.30
-------	--------	------------

【分科会】

○統合的安全性向上分科会

◇承認確認事項

(1) 常時参加者登録解除

平野 正彦	関西電力	2022.08.04
-------	------	------------

(2) 常時参加者登録承認

岩田 直也	関西電力
馬見塚 裕	原子力エンジニアリング
山口 哲也	東京電力HD

○統計的安全評価手法標準分科会

◆承認決議事項

(1)委員選任

勝部 真徳	日本原子力発電
片山 正品	三菱重工業

◇承認確認事項

(1)委員退任

小山 光	日本原子力発電	2022.10.12
西浦 雅詞	三菱重工業	2022.10.12

(2)常時参加者登録解除

大島 涉	関西電力	2022.07.07
片山 正品	三菱重工業	2022.10.03

(3)常時参加者登録承認

須佐 俊彦	関西電力
-------	------

(4)幹事退任

西浦 雅詞	三菱重工業	2022.10.12
-------	-------	------------

(5)幹事指名

片山 正品	三菱重工業
-------	-------

○水化学管理分科会

◇承認確認事項

(1)参加者登録解除

出来島 誠	中部電力	2022.09.22
-------	------	------------

○BWR熱流動評価分科会

◇承認確認事項

(1)委員退任

尾家 隆司	関西電力	2022.9.30
-------	------	-----------

【部会長の選出】

事務局から、岡本部会長の4期目の任期が来年2月で満了となることから、部会長の選出を実施するが、対面の会議ではないため2年前と同様に投票を郵送による方法とすることが説明され、特にコメント無く了承された。

(3)【報告・審議】(STC61-3-1～STC61-3-3)

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補2）”改定原案に関する標準委員会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について

（担当：事務局，PLM分科会 中川幹事，榎崎常時参加者）

事務局から STC61-3-1 に基づき、題記に関する標準委員会決議投票の結果、意見なく可決されたことが報告された。引き続き、PLM分科会 榎崎常時参加者から STC60-03-2 に基づき、その他の修正について説明があり、審議の結果、この内容にて次回の標準委員会に報告することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(4) 【報告・審議】(STC61-4-1～STC61-4-3)

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補 3）”標準原案に関する当専門部会決議投票の結果及び受け付けたご意見への対応について

（担当：事務局，PLM 分科会 中川幹事，榎崎常時参加者）

事務局から STC61-4-1 に基づき，題記に関する決議投票の結果，3 名の委員から意見があったことが報告され，引き続き PLM 分科会 中川幹事，榎崎常時参加者から STC61-4-2～STC61-4-3 に基づき，意見への対応について説明があり，審議の結果，この内容にて次回の標準委員会に本報告することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(5) 【報告・審議】(STC61-5-1-0～STC61-5-4-4)

PWR 水化学分析標準の新規制定及び改定案に関する当専門部会決議投票の結果及び受け付けたご意見への対応について

（担当：事務局，水化学管理分科会 河村主査，宮澤幹事，長嶺常時参加者）

水化学管理分科会 河村主査，宮澤幹事，長嶺常時参加者から STC61-5-1-0～STC61-5-4-4 に基づき，題記について報告があり，審議の結果，この内容にて次回の標準委員会に本報告することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(6) 【報告・審議】(STC61-6-1-1～STC61-6-2-2)

“原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：202X”標準改定に関する当専門部会及び標準委員会意見募集の結果，並びに受け付けたご意見への対応について

（担当：事務局，統合的安全性向上分科会 松本副主査，倉本幹事）

事務局から STC61-6-1-1，STC61-6-1-2 に基づき，題記に関する意見募集の結果，4 名の委員から意見があったことが報告され，引き続き，統合的安全性向上分科会 松本副主査，倉本幹事から，STC61-6-2-1～STC61-6-3 に基づき，題記に関する検討について説明があり，審議の結果，この内容で標準委員会へ意見対応について報告することが決議され，引き続き改定の検討を進めることとなった。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：箇条 5 の章タイトルにつき「PSR+プロセスの基本的考え方」との修正提案をされているが、実施基準としての要件を示すうえで「考え方」という用語では依然として適切ではないと思う。分科会での継続的な議論、検討をお願いする。

A：拝承。再度議論、検討を行う。

Q：今後の改定検討スケジュールは？

A：次々回の専門部会において本報告を行う目標で進めていく。

C：極めて重要な標準であり，次々回を目標とすることで良い。十分な検討をお願いする。

(7) 【報告】(STC61-7)

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：2021”英語版の標準原案に関する本報告について

（担当：PLM 分科会 中川幹事，榎崎常時参加者）

PLM 分科会 中川幹事，榎崎常時参加者から STC61-7 に基づき，英語版の内容について説明があった。事務局から，標準の英語版については決議投票の必要はなく意見募集で良い旨が説明され，審議の結果，30 日間の意見募集に移行することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：国内及び海外の動向からも，本標準の英語版の発行は極めて重要である。

Q：添付資料（経年劣化メカニズムまとめ表）は英語版にもすべて付けるのか。

A：PLM 実施基準 2015 英語版と同様に，一例を抜粋して英訳している。添付資料の英語版の要望があれば，時間をかけずに対応可能。

Q：英訳に当たり，ネイティブチェックはしているか。

A：ネイティブに近い人が英訳している。

C：今回の英語版作成の考え方（本日口頭で説明したような内容）を説明資料とした方がよい。

A：拝承。説明資料を作成し、意見募集時の資料に付ける。

(8)【報告・審議】（STC61-8）

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：2022（追補1）”まえがきの訂正について

（担当：事務局，PLM分科会 中川幹事，榎崎常時参加者）

PLM分科会 中川幹事，榎崎常時参加者からSTC61-8に基づき，まえがきの訂正について正誤表を発行する旨の説明があり，審議の結果，この内容で標準委員会へ報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：現在審議中の追補2，追補3には修正が反映されているか。

A：追補2，追補3ともに反映されている。

(9)【報告】（STC61-9）

長期運転体系検討タスク（フェーズ2）の活動状況について

（担当：長期運転体系検討タスク 村上主査，中川委員）

長期運転体系検討タスク 村上主査，中川委員からSTC61-9に基づき，同タスクの状況について報告され，11月25日に開催される勉強会について専門部会の方にも参加を勧めた。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：PSR+標準，IRIDM標準と共に，今後の重要な標準として当部会で検討してきたものであり，引き続き検討を進めてほしい。

(10)【報告】（STC61-10-1～STC61-10-3）

標準策定5か年計画の更新について

（担当：システム安全専門部会 大谷幹事，杉野幹事）

大谷幹事からSTC61-10-1～STC61-10-3に基づき，標準策定5か年計画の更新について説明があった。各分科会にて現在検討中であり，年内に全体をまとめる予定である。

特に質疑，コメント等は無かった。

(11)【報告】（STC61-11-1～STC61-11-2）

倫理教育の受講実績について

（担当：システム安全専門部会 大谷幹事）

大谷幹事からSTC61-11-1～STC61-11-2に基づき，倫理教育の受講実績について説明があった。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：専門部会の受講者は委員のみと記載されているが，分科会の受講者は，委員以外の常時参加者等も含まれていることから，倫理教育の受講対象について確認しておくこと。

（部会後確認：倫理教育実施ガイドラインでは，倫理教育の受講対象者は，「委員」とされている。他方，幅広く受講してもらおう観点から，専門部会，分科会の判断で，委員以外の常時参加者等を受講者に含めることは問題ない旨，倫理教育担当の委員に確認を行った。）

(12)【報告】（STC61-12）

分科会活動状況について

（担当：各分科会代表者等の関係者）

各分科会代表者等の関係者からSTC61-12に基づき，各分科会の活動状況について報告された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(13) 【報告・審議】 (STC61-13)

第2回事故耐性燃料開発に関するワークショップへの協賛について

(担当：阿部委員)

阿部委員から STC61-13 に基づき、東京大学・日本原子力研究開発機構ジョイントワークショップへの協賛について提案があり、審議の結果、専門部会として協賛することが了承された。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

Q：参加費は無料か。

A：無料である。

Q：協賛にあたって、専門部会として具体的に何をするか。

A：特に duty があるわけではないが、是非、委員各位には、参加してほしい。

6 その他

(1) 今後の予定

・次回は、2023年2月2日(木)13:00からの開催に決定した。

・次々回は、2023年5月9日(火)13:00からの開催を予定。

【配付資料】

- STC61-0 第61回システム安全専門部会議事次第
STC61-1 第60回システム安全専門部会議事録(案)
STC61-2 人事について
STC61-3-1 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X(追補2)”標準原案に関する決議投票【SC22-05】の結果について
STC61-3-2 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X(追補2)”案の専門部会意見対応案
STC61-3-3 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X(追補2)”標準原案
STC61-4-1 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X(追補3)”標準原案に関する決議投票【STC22-03】の結果について
STC61-4-2 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X(追補3)”案の専門部会意見対応案
STC61-4-3 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X(追補3)”標準原案
STC61-5-1-0 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素：202*”改定原案に関する決議投票【STC22-04】の結果について
STC61-5-1-1 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素：202*”(コメント反映版)
STC61-5-1-2 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素：202*”システム安全専門部会コメント対応一覧表(案)
STC61-5-1-3 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素：202*”新旧比較表(案)
STC61-5-1-4 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素：202*”(標準委員会 本報告資料)
STC61-5-2-0 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-溶存水素：202*”改定原案に関する決議投票【STC22-05】の結果について
STC61-5-2-1 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-溶存水素：202*”(コメント反映版)
STC61-5-2-2 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-溶存水素：202*”システム安全専門部会コメント対応一覧表(案)
STC61-5-2-3 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-溶存水素：202*”新旧比較表(案)
STC61-5-2-4 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-溶存水素：202*”(標準委員会 本報告資料)
STC61-5-3-0 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-放射性よう素：202*”改定原案に関する決議投票【STC22-06】の結果について
STC61-5-3-1 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-放射性よう素：202*”(コメント反

- 映版)
- STC61-5-3-2 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-放射性よう素：202*” システム安全
専門部会コメント対応一覧表（案）
- STC61-5-3-3 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-放射性よう素：202*” 新旧比較表
（案）
- STC61-5-3-4 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-放射性よう素：202*”（標準委員会 本
報告資料）
- STC61-5-4-0 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素同位体比：202*” 標準原案に
関する決議投票【STC22-07】の結果について
- STC61-5-4-1 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素同位体比：202*”（コメント反
映版）
- STC61-5-4-2 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素同位体比：202*” システム安
全専門部会コメント対応一覧表（案）
- STC61-5-4-3 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素同位体比：202*” 新旧比較表
（案）
- STC61-5-4-4 “加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法-ほう素同位体比：202*”（標準委員
会 本報告資料）
- STC61-6-1-1 “原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：202X” 標準
改定に関する意見募集【STC22-08】の結果について
- STC61-6-1-2 “原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：202X” 標準
改定に関する意見募集【SC22-07】の結果について
- STC61-6-2-1 PSR+改定に関する意見募集に対するシステム安全専門部会コメント対応表
- STC61-6-2-2 PSR+改定に関する意見募集に対する標準委員会コメント対応表
- STC61-6-3 “原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する実施基準：202X”（案）
[システム安全専門部会／標準委員会 意見募集に対するコメント反映版]
- STC61-7 “Code on Implementation and Review of Nuclear Power Plant Ageing
Management Programs：2021”
- STC61-8 「原子力発電所の高経年化対策実施基準：2022（追補1）」正誤表
- STC61-9 長期運転体系検討タスクのフェーズ2
- STC61-10-1 システム安全専門部会 標準策定5か年計画（2023年度版）
- STC61-10-2 標準アンケートへの対応
- STC61-10-3 別紙1 重要度“高”の新知見の概要（各委員から提案された事案）
- STC61-11-1 システム安全専門部会・分科会 倫理教育の受講実績
- STC61-11-2 各分科会倫理教育受講報告
- STC61-12 分科会の活動状況について（2022年10月24日時点）
- STC61-13 東京大学・日本原子力研究開発機構ジョイントワークショップ 開催要領（案）

参考資料

- STC61-参考1 システム安全専門部会委員名簿
- STC61-参考2 システム安全専門部会出席実績

以 上